

タダノシステムズの電子情報セキュリティ基本方針



株式会社タダノシステムズ(以下、「当社」)は、お客様に安心してご利用頂けるシステムサービスをご提供するために、電子情報セキュリティ基本方針を定め、実践いたします。

1. 目的

当社は、最重要情報である「お客様情報」「機密情報」ならびにソフトウェア・ハードウェア、ネットワークなどのすべての情報資産をあらゆる脅威から保護し、適切な安全管理を実現するため、電子情報セキュリティへの取り組みは極めて重要な責務と認識しています。

こうした責務を果たすため、当社における電子情報セキュリティの体制構築、攻撃を防ぐための対策、攻撃を受けた場合に備えた準備などを定め、あらゆる脅威から情報資産を守り、電子情報セキュリティの確保・向上に積極的に取り組み、当社の基本方針を実践することを目的とします。

2. 電子情報セキュリティ管理体制

当社は、情報資産を適切に保護するため、最高責任者(代表取締役)のもと組織的管理体制を構築し役割と責任を明確にします。

3. 電子情報セキュリティ対策

当社は、システムのセキュリティ対策として、外部からの攻撃に対する検知・対応能力の向上に努めるとともに、新たな脅威に対応するため、電子情報セキュリティ対策の見直しを適宜実施します。

4. 電子情報セキュリティインシデント対応

当社は、電子情報セキュリティリスクの顕在化(以下、「電子情報セキュリティインシデント」)に備え、下記の対応体制を整備します。

- (1)連絡体制を整備し、訓練・演習を定期的を実施します。
- (2)電子情報セキュリティインシデントが発生した場合、最高責任者の指揮のもと組織内管理体制を中心に、迅速に対応し被害の拡大を防止します。
- (3)電子情報セキュリティインシデントに関し、官公庁ならびに関係者との情報共有を状況に応じ適宜実施します。

5. セキュリティ教育・訓練の実施

当社は、すべての従業員が情報資産を適切に扱うことの重要性およびサイバーセキュリティを含む情報セキュリティ全般に対する役割と責任について理解・遵守し、情報セキュリティが確保されるよう教育・訓練を実施します。また、情報セキュリティに関する意識向上を図るために、啓発活動を実施します。

6. リスク評価ならびに継続的改善

当社は、情報資産の利用目的・重要度に応じた適切な管理体制を実現するため、情報資産に対する脅威を特定し、継続的にリスク分析・評価・改善に取り組みます。

以上